

二〇二四年度 帰国生徒特別入学試験問題

(科目名:小論文)

(心理学部)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2023年11月26日(日)

問 次を示す文章は、明治時代から昭和初期にかけて活躍した物理学者である寺田眞彦が一九三二年に執筆した随筆(エッセイ)です。寺田の随筆の長所について、池内了は「人間の五感を大事にしている」とし、「日常生活での体験を材料にし、科学の方法でそれらを考えてみようという態度が一貫して」と述べています。

この文章を読んであなたが思い感じたところを、四百五十字以上五百五十字以内で解答用紙に書いてください。なお、句読点も一字として数えます。

【引用部分は削除しています】

二〇二四年度 帰国生徒特別入学試験問題

(科目名:小論文)

(心理学部)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2023年11月26日(日)

【引用部分は削除しています】

(出典 池内了編 (二〇〇〇) 科学と科学者のはなし 岩波少年文庫 一七四-一七七頁)

*本文中のルビは出典によるものと、問題作成者によるものがあります。

【引用部分は削除しています】